

◆◆◆ 由布保健部（由布市）感染症情報：第19週（5/6～5/12）

●手足口病が流行しています！県内の発生数は警報レベルです。

口の中、手足などに水疱性の発疹が出ます。発熱は約3分の1にみられますが、あまり高くないことがほとんどであり、通常は高熱が続くことはありません。

子どもを中心に、主に夏に流行がみられます。感染経路は、飛沫感染、接触感染、経口感染です。

感染対策の中でも、特に、手洗いをしっかりとすること、排泄物を適切に処理することを心がけましょう。

●A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数が県内、由布市内ともに増加しています。

発熱・倦怠感・喉の痛み・嘔吐が主症状で、舌にイチゴのようなブツブツ（イチゴ舌）ができることもあります。子どもに多く見られる感染症で、例年は「春から初夏」「冬」の2つの報告数のピークが認められています。

菌が手などを介し、口に入ることによって感染します（経口感染）。

●新型コロナウイルス、感染性胃腸炎が増加しています。

引き続き、うがいやこまめな手洗い等の基本的な感染対策を心がけてください。

また、少しでも体調に異変を感じたら、躊躇せず休みましょう。



◆由布市の傾向

		小学校未満	小学生	中学生	成人（含高校生）	高齢者
インフルエンザ	A型	0	1	1	1	0
	B型	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0
新型コロナウイルス		1	0	0	4	1
感染性胃腸炎		2	0	0	0	0
水痘		0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎		0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0	3	1	1	0
マイコプラズマ肺炎		0	0	0	0	0

※数値は、由布市内の独自定点3ヶ所の報告数。

◆県内の傾向

	インフルエンザ	新型コロナウイルス	感染性胃腸炎	水痘	流行性耳下腺炎	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
由布市	1.00 ↓ (1.33)	2.00 ↑ (1.00)	0.67 ↑ (0.00)	0.00 = (0.00)	0.00 = (0.00)	1.67 ↑ (0.33)
大分県	0.38 ↓ (0.79)	1.62 ↑ (1.52)	8.19 ↑ (6.22)	0.19 ↑ (0.11)	0.11 ↑ (0.03)	3.94 ↑ (2.97)
東部保健所管内	0.33 ↑ (0.17)	1.67 ↑ (1.42)	9.57 ↑ (8.14)	0.00 = (0.00)	0.14 ↑ (0.00)	5.86 ↑ (4.57)
大分市保健所管内	0.29 ↓ (0.94)	1.35 ↓ (1.41)	14.00 ↑ (8.91)	0.45 ↑ (0.00)	0.18 ↑ (0.09)	3.64 ↓ (4.18)

※数値は、一定点あたりの報告数。（ ）は、先週報告分。

